高木復興大臣閣議後記者会見録

(平成28年5月17日(火) 8:30～8:33 於) 官邸エントランス

1. 発言要旨

おはようございます。

本日、私からは1件、クウェートの輸入規制撤廃について申し上げます。先週、クウェート国首相が訪日をいたしまして、安倍総理との首脳会談が行われました。東日本大震災後に課せられていたクウェートによる輸入規制が撤廃されることになりました。この措置が被災3県の輸出拡大をもたらして、復興に貢献することを期待いたします。

今週19日のG7財務大臣・中央銀行総裁会議での情報発信、風評被害対策を初めとして、今後も引き続き輸入規制を課している国・地域に対する働きかけや情報発信を続けてまいりたいと考えております。私からは以上でございます。

2. 質疑応答

(問) 先日、政府側が南相馬市で7月1日に避難指示解除準備区域と居住制限区域を解除することを打診したということなんですけれども、これについて大臣、所感をお願いします。

(答) 今御指摘のとおり、先般、13日に全員協議会、そして15日に市民説明会を開催をいたしまして、南相馬市の避難指示解除については、原子力災害対策本部から7月1日に解除を行う方針を説明させていただきました。全員協議会あるいは市民説明会では、解除に対する賛否両方の御意見がございました。また、除染や買物環境等の生活環境に対する御不安の声などもございました。

市民説明会は、この後、22日までに3回行わせていただきまして、そうした市民説明会での御意見を踏まえて、市と協議させていただいた上で、解除の最終判断がなされる予定でございます。

復興庁としては、引き続き市や県と協力しながら、住民の方々が安心して帰還できるよう、生活環境整備などに取り組んでまいりたいと考えております。

(問) 明日、福島県で12市町村将来像のフォローアップ会議があると思うんですが、具体的に明日はどのようなこととお話しされる予定ですか。

(答) 先般、有識者会合を行いまして、明日フォローアップ会議がある。そしてまた近々、いよいよ提言という形にしていきたいというふうに思っております。フォローアップというのは非常に大事な会議だというふうに思っております。いいものを作っても、それがどのように進捗をして、どのように実現させていくか、大

事なことはそういうことでございますので、明日のフォローアップ会議でしっかりとその辺を検証して、次につなげていきたいと考えているところでございます。

(以 上)